

NASUSHIOBARA Newsletter

広報なすしおばら

11 / 5

November 2019 No.357



特集

369

アートでまちを元気に

地域とともにつくる アート

芸術家を招待し、滞在制作などを行う「アーティスト・イン・レジデンス」。今夏、アーティストユニット「S+N laboratory」を招き、まちなか交流センターと板室温泉O△□ギャラリーにて、市民と共同でのアート作品の制作が行われた。



アーティストユニット「S+N laboratory」
さかき 貴美さん にしぞの まさし 西園 政史さん

人と人をつなぐアート

今回の企画のテーマは「つなぐ」。オープンしたてのまちなか交流センターになるが「人と人をつなぐ場」になってほしいという思いを込め、モチーフを家の形にしました。家は家族の象徴であり、つながりが生まれる場所だと思ふので。

今回1カ月ほどの制作期間中に、保育園でワークショップを行いました。目の前にある材料を組み合わせ、さまざまな色や形を自分の感覚で表現する子どもたち。子どもの真つすぐな姿を見て、私たちもとてもワクワクしました。

アートの楽しさを感じてほしい

参加型アートでは、アーティスト



板室温泉O△□ギャラリーで行われた黒板プロジェクトの様子。

の思いに参加者の個性が加わり、新たな形が生まれ出されます。参加した人の経験が作品に入り込むことで、アート作品が時間とともに形を変えていきます。

那須塩原の皆さんに「アートって楽しいよね」と感じてもらうのも、今回の目標の一つ。大人から子どもまで、それぞれの感性で楽しんでもらえたらと思っていました。プロジェクトを振り返ると、多くの人に参加してもらったことができ、とても嬉しかったです。

市民の皆さんと一緒にあって、このまちにとってのアートの在り方を探求できたらいなと思えます。アートを肌で感じられる、そんなまちになっていくことを願っています。

ART369 アートでまちを元気に

新たなまちの魅力を生みだそうと、官民連携で進めている「ART369プロジェクト」。開始から半年以上が経過し、市内各所で「アート」をより身近に感じられる取り組みが行われている。

- ▶ 問い合わせ
ART369プロジェクト実行委員会事務局
- アート部会 (企企画政策課内)
☎0287(62)7106
- 映画部会 (困シティブロモーション課内)
☎0287(62)7128

アートの存在が身近なまちへ

「アート」と聞くと、少し敷居が高い、日常生活にはあまり馴染みがない、そんな印象を持つ人もいいるのではないだろうか。

しかし、市内には国際的に高い評価を受ける作家の作品を展示する施設が点在していたり、那須野が原博物館では美術関係の企画展が開催されている環境が整っている。

そんなまちの魅力をもっと広く市民に知ってもらい、気軽にアートに親しんでもらおうと始まったのが、「ART369プロジェクト」。旧青木家那須別邸での「ART369×もうひとつの美術館」や黒磯駅周辺での「アート369フェスティバル」など多数のイベントが開催された。

また、市内で撮影が行われ、完成した映画の上映会は、満員になるほど多くの人でにぎわった。

開始から8カ月、今後も新しい試みが企画され、さらなる広がりを見せるART369プロジェクト。今回の特集では、アーティストや映画監督にそれぞれの思いを伺った。

ART369 ドキュメンタリー映画×アーティスト インレジデンス

「S+N laboratory」と市民の共同制作に密着したドキュメンタリー映画も作られ、「なすしおばら映画祭」でお披露目されます。(詳細は9ページ)

この映画のテーマは「紡ぐ」。それぞれの人が自分の人生を日々紡いで、多くの人の生活が一重二重と重なり、那須塩原というまちを織りなしている。だから、個々の生き方が大切なんだということを伝えられたらと思っています。2週間の撮影期間中、さまざまな人の生き方を垣間見るこ

とができました。その中で、私が率直に感じた驚きや憧れ、関心などを映画を見た人に追体験してほしいです。興味を持ってくださった方はぜひ「なすしおばら映画祭」に見に来てください!



みなくち もんぞう 水口 紋蔵さん
武蔵野美術大学造形学部映像学科在学中。多岐にわたる映像表現に携わりながら、映画制作に力を入れている。



行列(部分)

口ウを使い、一体一体異なる形に作られる。1日に10体作れることもあるが、ブロンズになるものはそこからまた厳選される。(那須野が原博物館蔵)



制作中の三木氏を写した貴重な写真。人間の顔には今も興味が尽きないそう。

近くのアートを見に行こう わがまちのアーティスト

本市出身の彫刻家である三木俊治氏。那須野が原博物館に多数のアート作品を寄贈したり、市ふるさと応援隊として活動したりと、このまちのために尽力される三木氏に、アートへの思いなどを伺った。



北国からの男

三木氏は、「メキシコの旅から戻ったら突然良い作品ができた」と語った。(那須野が原博物館蔵)

「アートが教えてくれる気付き」
大学で教鞭を執る教育者だった三木氏は、学生への指導にも自らの強い信念を持つ。数百点を超える作品を授業のためにコレクションしたが、ジャンルも時代も多岐にわたるのが特徴。「自分のやり方を教えてもそれは過去のものと三木氏は語り、自身のコレクションを通して、学生に多様なアートのあり方を学んでもらうのだそう。三木氏が、各作



行列(L-R)

左肩からの腕がいつの間にか右手になるエジプトの謎の彫刻。それに気づいた三木氏が、その上から行列を刻んだ謎深い作品。(那須野が原博物館蔵)

品のどこに惹かれ、所蔵するに至ったのか、そのプロセスを学生に考えってもらうことが、未来の正解を見つけて出すために重要なのだという。
2015年には、そんな貴重なコレクション作品を那須野が原博物館に寄贈いただいた。「幼い頃からアトに触れる機会をつくりたかった」と寄贈への思いを語り、「アトに興味がなかった人も、博物館を訪れた際に、少しでも目に触れれば」と期待を寄せた。続けて、「アトには決まった答えがあるわけではない。人と違う自分だけの答えを見つける訓練ができる」とアトの神髄を解いてくれた。時代とともにアトも変化するが、「常に現代にフォーカスしていれば表現は無限にある。それが未来を見据えること」とこれからの抱負を語ってくれた。

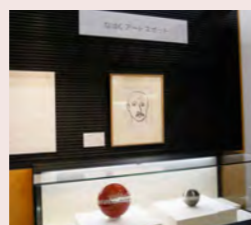
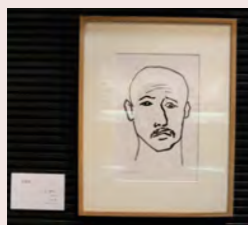


彫刻家 三木 俊治 さん

1945年生まれ。旧塩原町出身。1972年東京造形大学彫刻専攻卒業。1973~2016年東京造形大学助手-常勤講師-助教授-教授-非常勤講師。現在までに日本各地・韓米独仏西トルコで個展、グループ展を100回以上開催。この間、高村光太郎大賞展=美ヶ原高原美術館賞、現代日本具象彫刻展=大賞、ほか受賞多数。2015年那須塩原市より表彰。

アート作品に親しもう ~なはくアートスポット~

那須野が原博物館の所蔵品から三木コレクションを中心に現代アート作品を1年にわたって紹介しています。



- 既成をこえて**
樋口 明宏 11月13日(水)まで
- 不思議な素材**
伊藤 誠 12月19日(木)~1月29日(水)
- 古代を想う**
難波田 龍起 1月30日(木)~2月26日(水)

自分の思いをまっすぐ作品に
彫刻家を志して、東京造形大学に進学した三木氏。教授から出された課題をこなすだけの大学生活に「アートって何だろう、自分にとっての彫刻とは何か」と疑問に感じるようになり、答えを探すために世界各国を旅するようになったという。
当時話題となったフランスの小説家サルトルの「飢えた子を前にして文学に何ができるか」という言葉をきっかけにインドへの旅を思い立った三木氏。文学を彫刻に置き換えたらどうなのかという思いから、いざインドへ降り立つと、「想像を絶する現実の前に自分はどうすることもできない。それまでの自分の常識が通用しないことに気づいた」と大きな衝撃を受けたそう。そんな中、「インドで道一杯に人が列をなす光景を彫刻で表現してみたくなった」と当時を振り返った。この経験が、10年後に代表作の一つとなる「行列」の誕生につながっている。
また、メキシコで偶然訪れたインディオの村。そこで見たのは、原始的な織り機で驚くほど美しい織物を設計図もなしで黙々と織っている老婆の姿。三木氏は「自分の中から湧き出るものを素直に形にするのがアート。他人からどう評価されるか

那須塩原オリジナル短編映画が完成

那須国際短編映画祭で「那須塩原に行きたくなるショートフィルム」をテーマに公募を行い、そこで選ばれたのが短編映画『夜と話す』。今夏、全編市内で撮影を行った石川監督に話を聞いた。

都会とは少し離れた場所から、田舎と都会の流れる時間の違いや暮らす人たちの心理の描写を表現してみたかったです。那須塩原にしかない時間の流れや広がる景色の中で、どうしようもない現実とどう向き合うのか、または向き合えないのかを描いています。観客の皆さんには、さまざまな感情を巡らせて見てもらえたら。

Q2 今回の映画では何を表現したかったのですか？

都会とは少し離れた場所から、田舎と都会の流れる時間の違いや暮らす人たちの心理の描写を表現してみたかったです。那須塩原にしかない時間の流れや広がる景色の中で、どうしようもない現実とどう向き合うのか、または向き合えないのかを描いています。観客の皆さんには、さまざまな感情を巡らせて見てもらえたら。

Q1 那須塩原はどんなまちに映りましたか？



映画監督
石川 竜之介 さん

Q3 撮影中のこだわりは？

那須塩原のありのままを正しく切り取ることにこだわりました。なかでも大切にしたいのが訛り方。ただ訛らせるのではなく、日常の言葉遣いを踏まえながら登場人物の心理に合わせて標準語とのバランスを考えました。つい出てしまった訛りやあえて標準語で話すという演出もしています。

Q4 読者へメッセージをお願いします

この映画を観て、「こういう時間の流れ方があったんだな」と、いつかふと思いついてくれたら嬉しいですね。



短編映画「夜と話す」

影の立役者



撮影協力



中村 誠 さん

移住番組で俳優の川岡大次郎さんと知り合ったことをきっかけに、撮影スタッフの一員として、ドローンで撮影したり、マイクロバスでスタッフを送迎したり、さまざまな協力をしてきました。監督やスタッフの連携した動きや俳優さんの演技など、見ているだけで楽しい撮影の裏側。特別なスキルがなくても参加できるのが映画づくりです。興味がある方には、エキストラなど気軽に参加してもらえたら、将来もっと大きな作品が作れると思います。映像を通してこのまちの魅力を一緒に広めていきませんか。

ロケ地提供
&
エキストラ出演

いたむろクリニック

医師や看護師、患者役として初めて映画に出演しました。監督からアドリブを求められて緊張しましたが、一回でOKが出た時の爽快感は忘れられません。診察室のシーンでは、撮影用にサンプルのレントゲン画像を用意したり、実際に病名を考えたり、病院一丸となって撮影スタッフをサポート。当院は市街地からは離れており、緑豊かな自然に囲まれています。映画を通じ当院や板室のことをもっと皆さんに知ってもらえたら嬉しいです。



映画で まちに希望を

映画などのロケを誘致し、撮影のサポートを行う「フィルムコミッション」。全国的にこうした取り組みが盛んに行われている今、本市でも映画を通して、まちを盛り上げていこうという試みが始まっている。

地域で支える映画づくり

ここ数年、市内で続々と行われている映画ロケ。市まちづくり大使で俳優の川岡大次郎氏により、市内を舞台にした短編映画「HELP!!」や「HARMONY」などがプロデュースされた。また、今年の夏にはART369ドキュメンタリー映画や公募短編映画「夜と話す」の撮影も行われ、それらは11月30日のなすしおばら映画祭(詳細は9ページ)のトライアル開催されるで公開予定だ。

映画は、監督、役者、カメラマン、エキストラ、運営ボランティア：挙げれば数えきれないほど多くの人が携わり、ようやく完成する。そこで大切なのが、ロケ地での充実したサポート。これまでの撮影にも多くの市民がエキストラ出演したほか、食事提供や交通整理など、年齢も立場も異なるさまざまな人が関わり、映画を通じ交流の輪が広がっている。映画づくりに携わった人にとって、自分が関わった作品は特別なもの。プロの役者と接した非日常の経験が、映画への関心をさらに高めることも。ぜひ、あなたも映画を見るだけでなく、作る側になって参加してみたいだろうか。

映画制作に参加してみたい！そんな時は… ファンクラブに入会しませんか



エキストラ出演



食事提供の様子

なすしおばらファンクラブでは、市内で映画の撮影が行われる際に、エキストラ出演や食事の手伝いなどボランティアスタッフの協力を呼び掛けています。

▶ 申込方法

ファンクラブ公式ホームページ「エールなすしおばら」内の入会申込フォームから申し込み

▶ 問い合わせ(ファンクラブ運営)

NPO法人なすしおばらまちづくりプロジェクト ☎050(5586)7622



なすしおばら映画祭

in フォーラム那須塩原

トライアル開催

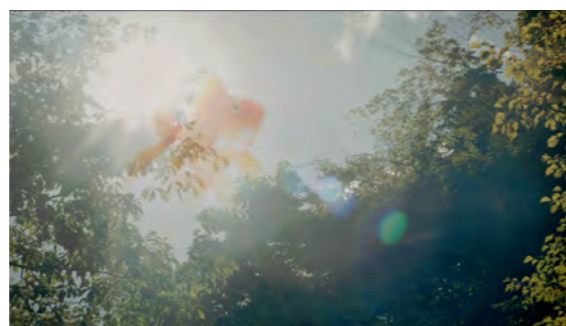
2019
11/30(土)
午前10時～午後7時

市まちづくり大使で俳優の川岡大次郎氏をプロデューサーに迎え、来年の本開催に向けたトライアル映画祭を開催します。会場には、飲食ブースが設けられるほか、まちなか交流センターくるるでは無料上映会も行われます。ぜひ足を運んでみませんか。



『HARMONY』日向 朝子 監督

実在する廃校をモデルに繰り広げられる8年間で構成された短編なのに壮大なストーリー。まち、人の魅力をピアノを交えて優しく紡いでいく物語。



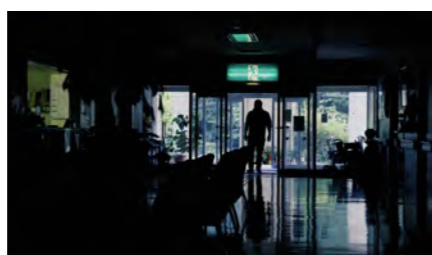
『ガラスの園で月を食らう』相馬 寿樹 監督(本市出身)

ある日、5年3組の金魚がいなくなる。いじめられっ子の少年が疑われる中、理科室で出くわしたもう一人の少年と心を通わせるようになり…。



『ホットミルクロード』水口 紋蔵 監督

2019年夏、那須塩原市にアーティスト・イン・レジデンスで招待されたアーティストユニット・S+N laboratory。彼らが市民と共同で制作した参加型アート作品の制作過程と、そこに参加した地域の人を捉えたドキュメンタリー映画。



『夜と話す』石川 竜之介 監督

那須塩原で生まれ、今は東京で働く主人公は故郷の人との付き合い方がわからなくなっていた。ある日、母親が倒れ、那須塩原行きの新幹線に飛び乗るが…。



『リバース～Re Birth～』安居 剣一郎 監督

故郷の那須塩原を出て東京で一人、女優を目指す主人公。しかしその想いも挫け、故郷へ帰ろうと悩んでいたとき、山岳ガイドの友人に登山に誘われ…。



映画祭プロデューサー
川岡 大次郎 さん

約3年前に移住体験してから、すっかり那須塩原に魅了されました。そこから、このまちのためにできることは何か?を考え、さまざまな方のご協力の上でついに「なすしおばら映画祭」が実現します。映画館にあまり足を運ばない方にも映画の魅力を知ってほしい。そしてスクリーンに映し出される日常と非日常を一緒に感じましょう。「映画祭って何だ?」その答えを皆さんが映画館で見つけてください!

最新情報はこちら↓

詳細は随時更新されるホームページを確認してください。

- ・チケット販売
- ・ゲスト情報
- ・プログラム など



ART369プロジェクト

「美力街道-未知の駅」

那須野が原博物館に作品が収蔵されている7人の現代美術家が、明治時代の別荘(旧青木家那須別邸)に集結します。明治から現代へのうつろいの妙を、季節のうつろいの中で楽しみませんか。

▶とき 11月16日～12月1日
午前9時～午後4時30分(月曜定休)

▶ところ 旧青木家那須別邸

▶出展作家 三木俊治、舟越桂、大橋博、森北伸、三木サチコ、中野浩二、塩見真由

▶その他 美術展を観るには、旧青木家那須別邸の観覧料200円(小中学生100円)が必要です



三木俊治(参考図版)



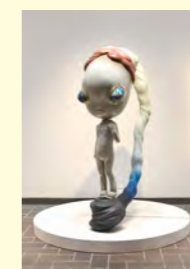
舟越桂(那須野が原博物館蔵)



大橋博(那須野が原博物館蔵)



森北伸(参考図版)



三木サチコ(参考図版)



中野浩二(参考図版)



塩見真由(参考図版)

ライブ彫刻パフォーマンス!

三木俊治氏と三木サチコ氏による粘土彫刻のライブパフォーマンスが行われます。美術家の制作の様子を生で見ることができる貴重な機会です。ぜひ足を運んでみませんか。

▶とき 11月16日(土)午後1時～(予定)
▶ところ 旧青木家那須別邸前特設ステージ

明治の情景～未来へつなぐ“とちぎの記憶”～

▶とき 11月16日(土)午前11時～午後3時(予定)
▶ところ 旧青木家那須別邸
▶内容 那須野が原開拓に関するリレートーク、クラシックコンサート、特産品のグルメコーナー、ロイヤルミルクティー無料配布など

■市民1人当たりの歳出(42万273円)を分類すると

| | | | | | | | |
|-----------------|---------------------|----------------|----------------------------|-------------------|---------------------|----------------|---------------------|
| 民生費 137,491円 | 子どもや高齢者・ 障害者支援など | 教育費 66,316円 | 学校の整備・運営、 教育や文化振興 など | 総務費 47,776円 | 税務事務や市役所 運営、防災など | 土木費 47,713円 | 道路・公園などの 整備や管理など |
| 公債費 40,303円 | 借入金の返済 | 衛生費 28,774円 | ごみ処理や 健康増進など | 農林水産業費 17,551円 | 農林業や畜産業 など | 商工費 16,227円 | 商工や観光振興 など |
| 消防費 15,180円 | 消防、防災対策 など | 議会費 2,817円 | 議会運営など | 労働費 125円 | 失業・労働対策 など | | 勉強になるモ～ |

※住民基本台帳人口:117,375人(平成31年3月31日現在)

市の決算を
ひと月の **家計簿** に例えると?
(月の給料を30万円とした場合)

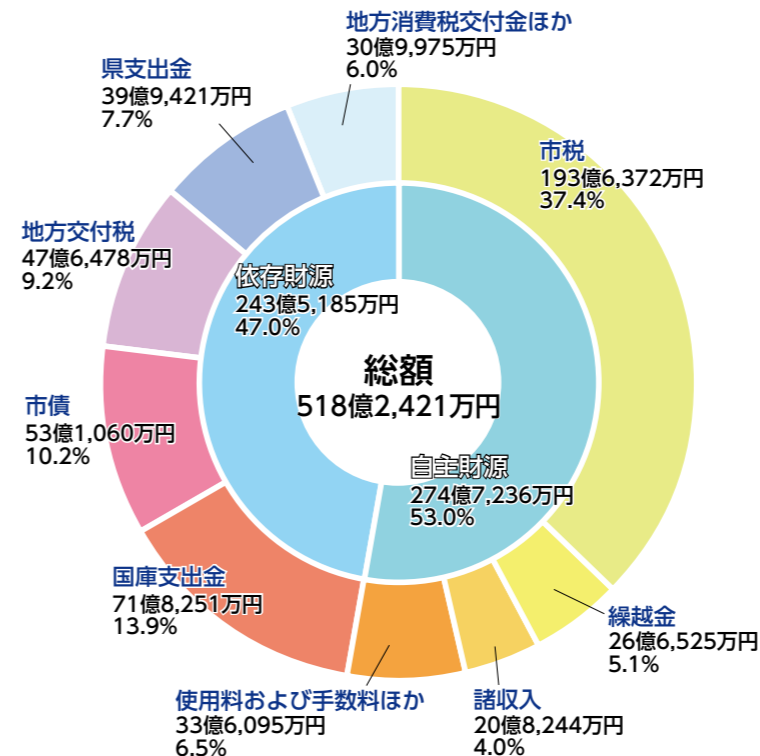
| 収入 | | 支出 | |
|---------------------------|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| ○給料 | 300,000円 (310億1,451万円) | ○生活費 | 179,500円 (185億6,198万円) |
| ○基本給 (市税、使用料など) | 223,900円 (231億4,998万円) | ○食費 (人件費) | 60,800円 (62億8,895万円) |
| ○諸手当 (地方交付税、交付金) | 76,100円 (78億6,453万円) | ○光熱水費や通信費、雑費 (物件費、補助費など) | 118,700円 (122億7,303万円) |
| ○親などからの援助 (国庫支出金、県支出金) | 108,100円 (111億7,673万円) | ○医療・介護費 (扶助費) | 102,600円 (106億6,147万円) |
| ○銀行からの借入 (市債) | 51,400円 (53億1,060万円) | ○子どもへの仕送り (繰出金) | 45,300円 (46億7,928万円) |
| ○貯金の取崩し (基金繰入金) | 16,000円 (16億5,712万円) | ○ローン返済 (公債費) | 45,800円 (47億3,057万円) |
| ○繰越金 (前年度繰越金) | 25,800円 (26億6,525万円) | ○家の改修・電化製品・車などの購入 (投資的経費) | 77,100円 (79億7,121万円) |
| | | ○貯金、友人への貸付 (積立金、貸付金) | 26,900円 (27億8,035万円) |
| 収入合計 | 501,300円 (518億2,421万円) | 支出合計 | 477,200円 (493億2,953万円) |

収入合計から支出合計を差し引いた金額24,100円(24億9,468万円)は翌月の家計に持ち越します。

平成30年度
決算報告

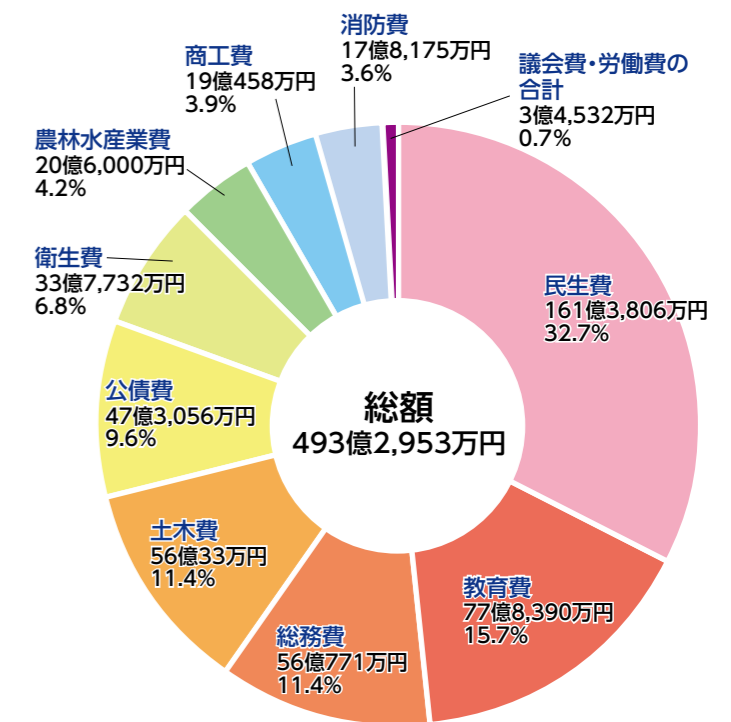
問い合わせ
本財政課
☎0287(62)7118

平成30年度の決算は前年度と比べ、歳入では市税(法人市民税)が大幅に減少したものの、県支出金などが増額となっています。また、歳出では教育費(共英学校給食共同調理場改築事業)や農林水産業費(畜産担い手育成総合整備事業)などが増額となりました。財政健全化判断指標から判断すると、本市の財政は引き続き健全な状態です。



歳入
518億
2,421万円
対前年度比 +15億2,182万円(+3.0%)
市民1人当たり
44万1,527円

歳出
493億
2,953万円
対前年度比 +16億9,239万円(+3.6%)
市民1人当たり
42万273円



平成30年度

実施した主な事業

【消防費】



(消防自動車)

| | |
|------------------------------------|------------|
| ○那須地区消防組合への負担金 | 15億2,245万円 |
| ○消防団活動費 消防団員報酬、防火衣の購入など | 1億5,462万円 |
| ○消防自動車整備事業 小型動力消防ポンプ付積載車(2台)の購入 | 2,149万円 |
| ○消防コミュニティセンター整備事業 消防詰所の整備 | 896万円 |

【商工費】



(那須野巻狩まつり)

| | |
|--|-----------|
| ○市観光局への補助 栃木デスティネーションキャンペーンに合わせた観光プロモーションなど | 1億3,850万円 |
| ○プレミアム商品券の発行 プレミアム(10%)付き商品券の発行 | 5,281万円 |
| ○商工イベントの推進 那須野巻狩まつり、西那須野ふれあいまつりへの補助など | 3,652万円 |
| ○観光振興 塩原温泉・板室温泉の誘客事業補助など | 2,464万円 |

【衛生費】



(乳幼児健診)

| | |
|--|------------|
| ○那須塩原クリーンセンター管理運営 那須塩原クリーンセンターの維持管理など | 10億8,079万円 |
| ○子ども医療費助成 子どもの医療費に対する助成など | 3億3,383万円 |
| ○予防接種 インフルエンザ、小児用・高齢者肺炎球菌など | 3億1,069万円 |
| ○妊産婦・乳幼児保険費 妊婦健診、乳幼児健診や産後ケアなど | 1億1,192万円 |

【総務費】



(アートイベント)

| | |
|-----------------------------------|-----------|
| ○行政情報システム管理 議会無線LAN環境構築など | 2億1,219万円 |
| ○ゆーバス・予約ワゴンバス運行 | 1億7,090万円 |
| ○防災対策 Jアラート受信機更新、防災訓練など | 2,728万円 |
| ○移住・定住の促進 移住促進センターの機能強化など | 1,773万円 |
| ○アートを活かしたまちづくりの推進 アートイベントの開催など | 1,204万円 |

【教育費】



(くろいそ運動場 テニスコート)

| | |
|---|------------|
| ○共英調理場改築事業 調理場建設、厨房機器購入など | 12億5,958万円 |
| ○国民体育大会に向けた施設整備事業 くろいそ運動場第3テニスコート、青木サッカー場の整備 | 6億9,996万円 |
| ○中学校体育館改築事業 黒磯中学校体育館の改築 | 4億5,171万円 |
| ○小・中学校エアコン整備事業 稲村小学校ほか21校のエアコン整備工事設計・設置工事 | 3億1,685万円 |
| ○小・中学校ICT事業 電子黒板・タブレット端末などのリース | 2億1,942万円 |

【土木費】



(まちなか交流センター くるる)

| | |
|--|------------|
| ○黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業 まちなか交流センター新築工事、駅前図書館新築工事など | 16億6,454万円 |
| ○地方創生道整備推進交付金による道路整備 新南・下中野線ほか3路線の道路改良など | 5億6,812万円 |
| ○防災・安全交付金による道路整備 埼玉野目線ほか13路線の道路改良など | 4億9,477万円 |
| ○道の駅整備事業 道の駅「明治の森・黒磯」駐車場整備工事 | 2,510万円 |

【農林水産業費】



(牛乳の日イベント)

| | |
|---|-----------|
| ○多面的機能支払交付金事業 農地や水路、農道などを共同で保全管理する活動への支援 | 1億8,256万円 |
| ○畜産担い手育成総合整備事業 農業用施設などの整備への補助 | 9,891万円 |
| ○中山間地域活性化事業 アグリパル塩原の管理運営・施設改修など | 5,709万円 |
| ○牛乳等による地域活性化の推進 オリジナル乳製品開発など | 191万円 |

【民生費】



(放課後児童クラブ 鍋掛なべっこクラブ)

| | |
|---|------------|
| ○民間保育施設運営支援 私立保育園、認定こども園などの運営支援 | 24億6,094万円 |
| ○児童手当 | 19億6,101万円 |
| ○障害者福祉サービス給付 介護給付、訓練等給付、児童通所支援など | 19億1,243万円 |
| ○民間保育施設等整備支援事業 いなむら保育園、菅間記念病院病児保育の施設整備 | 1億6,851万円 |
| ○放課後児童クラブ整備事業 大原間小ほか4校の児童クラブの整備 | 1億 387万円 |



03 地域ぐるみで子どもを見守る 子どもを見守るまち宣言



01 アートコーディネーターとして 地域おこし協力隊の新隊員が着任

10月1日から地域おこし協力隊の新隊員として、東京都出身の佐藤ももさんが着任しました。以前は、アパレル関係やウエディング業界でデザイナーとして活躍されていました。「アート」での地域おこしを担う佐藤隊員は、企画政策課に所属し、アートを活かしたまちづくり、特にART369プロジェクトの推進に取り組んでいく予定です。

▼問い合わせ
○困りごとプロモーション課
☎0287(62)7128

子どもが巻き込まれる悲惨な事件や事故が多発している近年、地域全体での子どもたちの見守りがますます重要になっています。地域と行政が連携し、子どもを見守る意識を高めるため、市・市議会・教育委員会・自治会・コミュニティの5者共同で宣言を行いました。一人一人の意識の積み重ねが地域の安全を高めます。皆さんも、子どもたちの登下校時などに協力をお願いします。

▼問い合わせ
○生涯学習課
☎0287(37)5364



04 みるメールに登録して 来るべき災害に備えを



02 語りべが書いた「しおばらの民話」を 市と教育委員会に寄贈

1200年に渡り伝承されている伝説や昔話などの塩原の民話。小学校や高齢者施設などで口演を行う「塩原のかたりべ」の皆さんが、「しおばらの民話」と題した一冊に36話をまとめました。「まちに愛着を持ってほしい」と、10月17日に市と教育委員会へ寄贈。寄贈された図書は、市内の保育園、小・中学校や図書館、公民館などに設置されます。

▼問い合わせ
○市民協働推進課
☎0287(71)51

携帯電話やパソコンに、防災情報や生活情報などをメールで届ける「みるメール」。現在約1万2千人が登録しています。昨年「命を守る情報」も配信開始。ぜひ、登録をお願いします。

▶配信する防災・災害情報
大雨や洪水などの気象警報、災害の被害発生情報、避難勧告(指示)、避難所開設情報

▼問い合わせ
○困りごとプロモーション課
☎0287(62)7529



登録はこちら

特別会計の 決算状況

| 特別会計名 | 歳入 | 歳出 | 差引 |
|----------|-------------|-------------|-----------|
| 国民健康保険 | 140億3,327万円 | 134億3,795万円 | 5億9,532万円 |
| 後期高齢者医療 | 11億1,761万円 | 11億 937万円 | 824万円 |
| 介護保険 | 80億5,047万円 | 77億2,294万円 | 3億2,753万円 |
| 下水道事業 | 31億1,130万円 | 30億4,088万円 | 7,042万円 |
| 農業集落排水事業 | 1億1,835万円 | 1億1,261万円 | 574万円 |
| 温泉事業 | 5,849万円 | 4,557万円 | 1,292万円 |
| 墓地事業 | 477万円 | 353万円 | 124万円 |
| 産業団地造成事業 | 2億2,242万円 | 2億 844万円 | 1,398万円 |

公営水道事業の決算状況

| 区分 | 収入 | 支出 | 差引 |
|-------------------------|------------|------------|-------------|
| 収益的収支(水を作って届けるための収入と支出) | 28億4,147万円 | 24億4,199万円 | 3億9,948万円 |
| 資本的収支(施設の更新などのための収入と支出) | 3億8,262万円 | 14億3,575万円 | △10億5,313万円 |

財産状況

| 公有財産 | | | | | | 基金 ※特別会計を含む |
|-------------|----------|------------|------------|---------|-----------|----------------|
| 土地 | 建物 | 山林など | 無体財産権(商標権) | 有価証券 | 出資による権利 | |
| 12,015,187㎡ | 410,809㎡ | 6,546,929㎡ | 2件 | 2,380万円 | 7億3,034万円 | 199億7,170万円 |

市債・基金残高(一般会計)

※住民基本台帳人口：117,375人(平成31年3月31日現在)

| 市債 | 平成29年度末残高 | 平成30年度支出額 | 平成30年度借入額 | 平成30年度末残高 | 市民1人当たりの市債残高 |
|----|-------------|------------|------------|-------------|--------------|
| | 333億9,924万円 | 45億4,023万円 | 53億1,060万円 | 341億6,961万円 | 29万1,115円 |

| 基金 | 区分 | 財政調整基金 | 減債基金 | 特定目的基金 | 合計 | 市民1人当たりの基金残高 |
|----|----|------------|------------|-----------|-------------|--------------|
| | 残高 | 55億9,155万円 | 16億6,549万円 | 96億 284万円 | 168億5,988万円 | 14万3,641円 |

市の財政状況は？ ～財政の健全性に関する5つの指標～

| 指標 | 用語解説 | H29 | H30 | 早期健全化基準 (イエローカード) | 財政再生基準 (レッドカード) | 市の状況 |
|----------|--|------|------|----------------------|--------------------|----------------------------|
| 実質赤字比率 | 一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合。 | - | - | 11.94% | 20.0% | すべての会計で黒字のため該当なし |
| 連結実質赤字比率 | 一般会計などに加えて特別会計や一部事務組合などの関連するすべての会計を対象とした実質赤字額の、標準財政規模に対する割合。 | - | - | 16.94% | 30.0% | すべての会計で黒字のため該当なし |
| 実質公債費比率 | 一般会計などが負担する公債費や公債費に準じるものなどの、標準財政規模に対する割合。 | 3.8% | 4.2% | 25.0% | 35.0% | 借入金の返済が増加したことにより、負担する割合が上昇 |
| 将来負担比率 | 一般会計などが将来負担する可能性のある実質的な負債額の、標準財政規模に対する割合。 | - | - | 350.0% | - | 将来負担は発生していないため該当なし |
| 資金不足比率 | 各公営企業会計の資金不足額の、事業規模に対する割合。 | - | - | 20.0% | - | 資金不足は発生していないため該当なし |

令和元(2019)年度上半期 財政状況報告

■予算の執行状況(一般会計・特別会計)

※9月議会までに議決を受けたもの

| 会計名 | 歳入・歳出現計 予算額 | 歳入 | | 歳出 | | |
|----------|----------------|-------------|------------|-------------|------------|-------|
| | | 収入済額 | 収入率 | 支出済額 | 支出率 | |
| 一般会計 | 494億4,119万円 | 227億5,495万円 | 46.0% | 192億3,016万円 | 38.9% | |
| 特別 会計 | 国民健康保険 | 134億6,908万円 | 58億4,024万円 | 43.4% | 50億 229万円 | 37.1% |
| | 後期高齢者医療 | 11億8,870万円 | 5億6,057万円 | 47.2% | 4億3,439万円 | 36.5% |
| | 介護保険 | 87億 134万円 | 40億1,097万円 | 46.1% | 30億 939万円 | 34.6% |
| | 下水道事業 | 32億1,186万円 | 10億6,956万円 | 33.3% | 11億4,634万円 | 35.7% |
| | 農業集落排水事業 | 2億 819万円 | 5,509万円 | 26.5% | 4,502万円 | 21.6% |
| | 温泉事業 | 7,577万円 | 3,286万円 | 43.4% | 1,551万円 | 20.5% |
| | 墓地事業 | 330万円 | 327万円 | 99.1% | 33万円 | 10.0% |
| | 産業団地造成事業 | 7億 401万円 | 1,386万円 | 2.0% | 820万円 | 1.2% |

公営水道事業の経理状況

| 区分 | 収入 | | | 支出 | | |
|-------|------------|------------|-------|------------|-----------|-------|
| | 予算額 | 収入済額 | 収入率 | 予算額 | 支出済額 | 支出率 |
| 収益的収支 | 28億2,545万円 | 12億8,883万円 | 45.6% | 26億 947万円 | 7億1,683万円 | 27.0% |
| 資本的収支 | 5億3,953万円 | 4,809万円 | 8.9% | 17億7,692万円 | 3億4,122万円 | 19.2% |

那須塩原駅周辺まちづくりビジョン有識者会議

那須塩原の強みと今後の可能性とは？

10月10日に東那須野公民館にて開催された「第1回那須塩原駅周辺まちづくりビジョン有識者会議」。渡辺市長のほか3人*の有識者による意見交換が行われました。各委員と意見の内容を紹介いたします。
*委嘱された委員は4人。涌井委員は都合により欠席。



筑波大学名誉教授
おはせ れいじ
小場瀬 令二 氏

他自治体におけるまちづくりや新庁舎建設に関する知識や経験が豊富であり、主にまちづくりの視点から有識者会議に参画。

那須塩原市はクリーンエネルギーを含めた自然の豊かさと開拓の歴史が魅力的です。一方で、環境にやさしいまちというのは日本全体で見ると当たり前になってしまうかもしれません。那須塩原でないと出せない良さを見つけ、いかに個性として打ち出すかが肝心です。小水力発電で生まれた環境に優しいエネルギーが画期的な農業や酪農に使用され、美味しいチーズやワインが作られる。そんなストーリーリズムが生まれると面白いと思います。



亜細亜大学都市創造学部
まつおか たけお
松岡 拓公雄 氏

まちづくりや都市空間だけでなく、庁舎建設や景観審議などの知識や経験が豊富であり、主に建築の視点から有識者会議に参画。

那須塩原駅からの景色はやはり最大の魅力ですが、駐車場などが多く、少しまとまりがないと誰もが感じると思います。一方で、那須塩原市はぜひたくましく多様な資源を持っているのに、住んでいる人はなかなかそれに気付いていません。人を呼び込むためには、新たなモノを作るだけでなく、自分たちのまちを誇りに思えるような活動が生まれると良いのではないかと思います。自分たちのまちを誇りに思うことがなければ、まちは変わりません。



東京都市大学環境学部特別教授
なぐい しろう
涌井 史郎 氏

東京都市大学環境学部特別教授やなごや環境大学学長など、環境に関する知識や経験が豊富であり、環境の視点から有識者会議に参画。

世界的にはSDGsなど環境重視の動きがあり、新たなテクノロジーの流れも無視できません。もともと人間はアナログな存在であり、自然とテクノロジーの掛け合わせが肝心です。シリコンバレーのように、豊かな自然を背景とした食や農につながる環境が、産業立地に最適との見方も多くあります。那須塩原は自然に溢れており、自然的・文化的個性を維持しつつ、多様性と寛容性を兼ね備える「場」を重視した地域づくりが重要です。

*上記は、事前に提供されたコメントの要約です。



宇都宮共和大学副学長
やましま てつお
山島 哲夫 氏

第2次那須塩原市総合計画の審議会の会長として、本市のまちづくりに貢献。有識者会議では総合的な視点で参画。

那須塩原駅是那須地域全体の交通の中心ですが、駅から降りたときに那須のイメージがありません。素晴らしい景観が目前にありますから、那須の非常に良いイメージを那須塩原駅周辺に凝縮できれば良いと思います。まちづくりは、どのような施設を作るかよりも、誰をターゲットにし、どうイメージさせるかが重要。軽井沢は良好な別荘地を感じさせます。那須も地元の資源を使ってイメージを作り上げていかなければなりません。



まちづくり**将来像**の策定がスタート

栃木県北の玄関口・那須塩原駅。地域交通の結節点であり、那須地域の中心的な位置づけを担っています。新庁舎建設を含めたまちづくりを進めるに当たって、駅周辺の魅力を高めるためのビジョンの方向性について、議論が始まりました。▶問い合わせ 企画政策課 ☎0287(62)9254

方向性を定め、
持続可能な地域を
実現したい——



市長 渡辺 美知太郎

全国の自治体で課題となっている人口減少。本市の人口減少は、県北の他の地域に比べると穏やかですが、将来を見据えた対策が求められます。人口減少に歯止めをかけるため、周辺の自治体と連携を図りながら、さまざまな場面で本市がリーダーシップを発揮していかなければなりません。

天皇陛下をはじめ皇族の皆さまにもご利用いただいております。明治31年の開業から120年以上の歴史がある那須塩原駅。同時に、那須地域の中心的な位置付けであり、地域のシンボルでもあります。より多くの人に愛される場所となるよう、県北の玄関口としてふさわしい那須塩原駅周辺のまちづくりを進めることが必要です。

進めるに当たっては、駅周辺の魅力を高めるためのビジョンが必要だと考えています。地域の外からの視点では駅前はどうのように見えるのか。民間活力を導入するにはどうすればよいか。外部有識者会議を立ち上げ、駅周辺のまちづくりの方向性の議論を始めました。私も委員の一人として参加し、駅周辺の発展、さらには、持続可能な地域社会の実現を目指したいと考えています。

この有識者会議でまちづくりの方向性を示した後は、市民にも加わっていただけて検討を重ね、那須塩原駅周辺まちづくりビジョンとしてまとめる予定です。将来の人口減少にしっかりと歯止めをかけ、県北の玄関口としてふさわしい駅周辺となるよう、議論を深めていきます。



今後のまちづくりに向け意見交換 ～ヴァー・ホン・ナム閣下来訪～

10月18日、駐日ベトナム社会主義共和国特命全権大使が市役所を訪問しました。姉妹都市締結や観光、インバウンドなど活発な意見交換が行われました。市長から「このご縁を大切に、これからのまちづくりに生かしていきたい」と伝え、閣下から「那須塩原市は特に農業のポテンシャルが高い。人材・産業から、那須塩原市とベトナム国の交流を深めていきたい」と温かいお言葉をいただきました。



爽やかな秋晴れの中 たすきをつなぐ ～市駅伝競走大会～

強い日差しが暑いと感じるくらいの快晴に恵まれた10月5日。今年で15回目を迎える市駅伝競走大会が那須野が原公園で開催されました。一般が29、高校が8、中学校が25チーム参加し、13歳から79歳まで総勢600人が力走しました。起伏に富んだコースに苦しみながらも、チームのたすきを何とかつなぐと懸命にゴールを目指す選手たち。完走した参加者たちは、達成感に満ちあふれていました。



大盛況！ 異国の文化を存分に堪能 ～オーストリア・フェスタ～

10月6日、日本オーストリア友好150周年を記念してオーストリア・フェスタがまちなか交流センターくるで開催されました。民族衣装体験やさまざまなイベントが行われたほか、おいしいオーストリア料理には長蛇の列が。日本文化の良さも再認識しつつ異国の文化を全身で感じた来場者の顔には、自然と笑顔が浮かんでいました。黒磯駅前でもったいない市も同時開催され、多くの人でにぎわいました。



1 オーストリアから青木周蔵の子孫・サルム伯爵も駆け付けた 2 民族衣装に身を包んでニコリ 3 那須拓陽高校生とお菓子屋さんのコラボ開発菓子「リンク」が大人気 4 日本文化の良さも再認識 5 もったいない市も大盛況



秋の祭りを楽しみ、味わおう ～西那須野産業文化祭・畜産フェア～

10月19・20日にかけて、にしなすの運動公園を中心とした特設会場で開催された西那須野産業文化祭。文化や芸術、福祉など多数のブースが出展し、多くの人でにぎわいました。

20日には畜産フェアも同時開催され、肉やチーズ、ミルクといった那須地区を代表する畜産物の逸品を求めて長蛇の列ができました。会場では、美味しそうなお肉やピザなどを頬張る姿が見られ、大盛況のうちに幕を閉じました。



本物の文化芸術に触れよう ～文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」～

箒根中学校で行われた文化庁による子供育成総合事業。この事業は質の高い文化芸術に触れる機会を与えることで、子どもたちの豊かな創造(想像)力や思考力などを養うために行われています。10月10日の公演では、オペラ団体「二期会合唱団」が同中生徒や学区内の小学生など約200人を前に、混成合唱やオペラ「カルメン」の一部を披露しました。同中3年の高橋空音さんは「お芝居が好きなので、歌だけではなくところが面白かった」と話してくれました。



大地の恵みへの感謝と繁栄を祈る ～塩原温泉 古式湯まつり～

9月29日、湧き出る温泉の恵みに感謝する古式湯まつりが塩原地区で開催されました。江戸時代の山津波で湧出が途絶えてしまった温泉の復興を願い祈りを捧げたことで、再び湧出したという故事に習い、温泉の末永い繁栄を願って毎年行われているもの。塩原温泉発祥の元湯でくんだ「御神湯」を町内に分ける分湯式や古式ゆかしい衣装に身を包んだ分湯行列のほか、塩原小中学校の生徒などによる巫女舞が披露され、観光客を魅了しました。



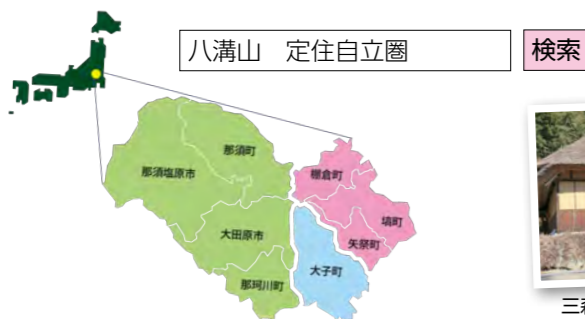
重なる歌声、響くハーモニー ～中学校合唱フェスティバル～

9月16日、黒磯文化会館の大ホールで市内の中学校9校の合唱部が一堂に会し開催された「第6回市中学校合唱フェスティバル」。各校の演奏のほか、昨年に引き続き今年も行われた出演者全員による全体合唱では2曲が演奏され、日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。フィナーレは実行委員長の玉野三島中学校長の指揮で、360人の生徒がひとつになり「大地讃頌」をホールいっぱいに響き渡らせ、多くの観衆を魅了しました。



↑詳細はこちら

広域八溝山を囲む8つの市町で構成し、広域的な地域づくりを進める八溝山周辺地域定住自立圏。各市町が誇る一押し文化財を定住自立圏のポータルサイトで公開しています。この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



三森家住宅(那須町)



旧青木家那須別邸(那須塩原市)



唐所横穴(那珂川町)



戸津辺のサクラ(矢祭町)



大雄寺(大田原市)



木造十一面観音菩薩立像(八槻都々古別神社所蔵)(棚倉町)



向ヶ岡公園・向ヶ岡公園の桜(塙町)

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 表紙 | 2. 特集 |
| 3. 行政 info | 4. タウンピックアップ |
| 5. 子育て連絡帳 | 6. チャイルドピックアップ |
| 7. 健康だより | 8. 図書館へ行こう! |
| 9. お便利BOX | 10. なすしおばら珍百景 |
| 11. ちっちゃな自然 | 12. 編集後記 |
| 13. げんきびと | 14. ものづくり若人 |
| 15. 私のまちの近い遺産 | |

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

募集中

お便利BOX



皆さんの声を紙面で紹介します

皆さんからいただいたお便りを紙面で紹介していきます。広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題などを投稿してください。

※応募ははがきかQRコードから。



なすしおばら 珍百景

あなたの"珍"がまちの魅力に?

あなたの身の回りの"珍"な光景、出来事、思い出などの写真を募集します。その1枚が新たな魅力の発見につながるかも。

※応募は次ページのQRコードを参照してください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

図書館へ行こう!

図書館 HP



11月25日(月)~11月28日(木)、蔵書点検のため西那須野図書館を特別休館します。休館中の本の返却は正面玄関脇の返却ポストへ。
※CD・DVDや市外の図書館から借り受けた資料は、開館日にカウンターへ。

NEW!

『揚げば尊し、和菓子のON? ああ、勘違い...』



著:高崎 康史 ベストブック
「トアルプス一万尺、小ヤギの上...?」など、分かっているつもりで分かっているものを、さまざまなテーマで紹介しています。聞き間違いや覚え違いがないか、再確認してみませんか? 「知識の落とし穴」に気をつけて!

『インソップ絵本はどこからきたのか』



著:加藤 康子、三宅 興子、高岡 厚子 三弥井書店
日英仏のインソップ絵本を比較していくとさまざまな違いがあった。擬人化、正確な描写、画家の自由な発想...。インソップ寓話の受容の歴史をひも解き、各国の文化に迫っていく。インソップ絵本から見る日英仏のお国柄

『あそびうたするものよっといで』



編:中脇 初枝 絵:ひろせに 福音館書店
てあそびうたの「いっばんばしこーちよこちよ、えかきうたの「へのもへじ」など、選りすぐりのあそびうたが集まった一冊。好きなあそびうたで楽しくあそびましょ!

知っているうたと比べてみるのもおもしろい!

『プラスチック・プラネット』



著:ジョージア アムソン=ブラッドショー 評論社
訳:大山 泉
便利なのに環境汚染の原因でもあるプラスチック。豊富な写真やイラストを用いた分かりやすい解説で、プラスチック問題について子どもでも理解を深められる内容となっています。知ることから始めましょう

イベント情報

絵本を楽しむ講座 2回目

みんなで絵本に出てくる料理を作ってみませんか。2回目は「クラムチャウダー&ポンデケージョ」を作ります。スープが出てくる絵本の読み聞かせもあります。

- ▶とき 12月22日(日) 午前10時~正午
- ▶ところ 塩原図書館 ▶対象 小学生 ※保護者同伴。
- ▶参加費 子ども1人につき200円
- ▶定員 子ども12人(定員になり次第締め切り)
- ▶申込開始日 11月20日(水)から ▶問い合わせ 塩原図書館

おはなし会と工作会 「わくわくレーシングカー」



ハサミを使った作業はないので小さな子どもでも安心して参加できます。
▶とき 11月16日(土) 午前10時30分~11時
▶ところ 塩原図書館
▶対象 幼児・小学生 ▶参加費 無料
▶定員 15人(定員になり次第締め切り)
▶問い合わせ 塩原図書館

コラム



那須塩原市図書館(みるる)の開館に向け、黒磯図書館の整理を始めました。少し寂しいですね。今までさまざまな図書を皆さんに届けてきた黒磯図書館は、昭和62年10月に開館し、約32年間愛され続けてきました。黒磯図書館の大きな特徴は、アート関連の図書が非常に多く利用されてきたことです。市民の皆さんの関心・趣味、そして生活の中にまでアートが根付いている証拠です。また、「自分で買って読んだ本が面白かったので寄贈したい」という利用者が多いのも特徴です。こんなに愛されている図書館ですが、そろそろ移転スケジュールも固まってきました。次回、広報なすしおばら11月20日号では、詳細なお知らせができると思います。このコラムでは、黒磯図書館、そして黒磯駅前の「那須塩原市図書館」についていろいろお話をしていきます。



▲バックナンバーはこちら

5年ぶりのW上陸
～クロサンショウウオとモリアオガエル～



クロサンショウウオ

モリアオガエル

上陸したサンショウウオとモリアオガエル 撮影日:2019.8.30

オタマジャクシって？

一般的に、カエルばかりではなく、サンショウウオやイモリなどの両生類の水中生活をしている幼生(子ども)時代の呼び方です。大人に近づくと、カエル類は後足から生え、サンショウウオ・イモリ類は前足から生えてきて、成長していきます。アカハライモリはオタマジャクシ時代からお腹が赤いことで、他の種と区別できます



後ろ足が生えたモリアオガエルのオタマジャクシ

珍百景
なすしおばら

あなたの"珍"を募集中

<応募方法>

方法① きらきらホット
なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話
☎0287(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。

♡型のシイタケで
心も温まる



投稿者 よっちゃんさん(50代女性 埼玉)
撮影場所 埼玉(撮影日 2018.12)

ご近所の八百屋さんで買ったシイタケの中にハート型のシイタケが！
寒い冬の夜、家族で囲むお鍋がより温かでした。

8月下旬、いつもの大沼周辺の両生類調査を行いました。小雨の中でしたが、今回は心うきうきでした。それはこの3年間の塩原の空。梅雨とは違い、普通の梅雨のように、塩原に雨が降ってくれたからです。その結果、赤沼ではクロサンショウウオの5月中旬からの産卵が無事終わり、続いてモリアオガエルの産卵も成功に終わりました。例年に比べ2種とも産卵数は減少していましたが、7月には2種のオタマジャクシが並んで泳いでいる姿を5年ぶりに確認することができました。
そしてこの日、赤沼に着いた私が、周辺の倒木の下や石の下、落葉の下などを丁寧に見ていくと、いました！水から陸地が上がったばかりのクロサンショウウオが、石の下から現れました。「ビックリさせないでよ！」と、怒っているようだったので、すぐに写真を撮って、石の下に帰ってもらいました。そして立ち上がると、目の前で何かが飛び跳ねました。それは、緑色をした小さなカエルでした。モリアオガエル君たちも、上陸できたようです。2種の上陸を5年ぶりに、確認できた私は、うれしさより「よかったネ！」という安堵感のほうが大きかったです。
写真を撮り終え、モリアオガエル君に、「また、ここへ産卵に来てネ！」と声をかけて私は赤沼を後にしました。

あきお

編集後記

芸術の秋。今回アートの特集をしましたが、絵画や彫刻、映像など、さまざまな芸術の形があると感じました。そこで共通しているのが、見る人の心を動かし、驚きや感動などを与えてくれるということ。…時の流れは早いもので季節はもう秋。すっかり肌寒くなりましたが、山の木々も赤や黄色に色づき始めました。塩原や板室温泉の紅葉真っ盛りの景色はまるで美しい絵画のよう。芸術は人間が作り出すものと考えがちですが、たまには自然が生み出した芸術を楽しんでみてはいかがでしょうか。(生駒)

非常に大型の台風19号が本市にも被害をもたらしました。大変な被害を受けた人も、皆さまの中にはいらっしゃるかと思います。心よりお見舞い申し上げます。那須地域に住んでいる私の親戚宅も床上浸水の被害があり、微力ながら私も災害ごみの片付けをしてきました。自然災害はいつでもどこで起きるかわからないものですが、「もしもの時の備え」と「助け合い」の大切さを、改めて思い知らされました。今回の出来事を「記録」と「記憶」に残しつつ、引き続き1日1日を楽しんで過ごせるように心掛けていきたいと思っております！(高久)

行政情報アプリ「広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル！
マチを好きになるアプリ
マチイロ
自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！

1 役立つ行政情報を見逃さない！
2 自分に合わせた情報が届く！
3 いろいろなマチの魅力をお届け！

ダウンロードはこちらから
App Store
Google Play
※「広報紙」をご利用の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。
※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。
マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

3 2 5 8 5 0 1
お手数ですが
63円切手を
貼ってください

那須塩原市役所
シティプロモーション課
「広報なすしおばら係」行

ご住所

那須塩原市

※掲載する場合は実名ではなく、イニシャルまたはペンネームで掲載します。

フリガナ ペンネーム
お名前 (希望者のみ)

☎電話

年齢 性別 男・女

ものづくり 若人 Vol.19

問い合わせ 本商工観光課
☎ 0287(62)7130



2



1



3

1 渡邊さんが加工した製品。発電機や変圧器などの重電機の絶縁物として使われる
2 加工機械のNC工作機。職人の技術と機械の技術を融合させ、顧客ニーズに応える
3 栃木県産の松でつくった「風呂椅子」と県産の松材を使った「まな板」。職人が作る木工品は質が高く、大好評



渡邊 剛さん NC 工作機部門 入社5年目

Tsuyoshi Watanabe

貢献できる“ものづくり”を目指して

木工・家具づくりで高い技術力を誇る工房ヤマシタ。他社とは違う付加価値を組み込んで、使う人に喜ばれる製品を生み出しています。また、木材加工の中では特殊な分野である変圧器の中に組み込む部材などの絶縁物加工も行っており、今では100種を超える品目を製造しています。

木と人の温もりを感じる職場

結婚を機に、自分の能力を生かし会社に貢献できる職業に就きたいと転職を考えました。大工である父の影響で、幼いころから興味のあった木工。見学に来た弊社は、慣れ親しんできた木のぬくもりと人の温かさを感じられる空間で、ここで働きたいと決めました。

アイデアを出し改良を重ねる

私が担当するNC工作機は、あらかじめプログラミングし、実行して製品を造りだす機械。これにより、手加工では難しい複雑な加工も可能になりましたが、大切なのは、良いものをより効率よく、低コストで造ること。そのためにもまず作製するのは「治具」と呼ばれる、製品をつくるための装置。これには会社独自の技術や職人の努力がたくさん詰まっていて、より良くするためにアイデアを出し合い、改良を

重ねています。また、木は種類や季節、気温によって変化していくもの。削る刃物を変えたり、細かなプログラミングの調整が製品の出来を左右するので、知識や経験がとても重要になります。

技術や働く環境を大切に

頼りになるのはリーダーの存在。技術面はもちろん、全体を見ての判断の早さや的確さは勉強になることばかり。作業は分担されていますが、連携がうまくとれていて、全員が全員を助けるという環境が整っていると感じます。自分はまだ未熟ですが、良い環境と素晴らしい先輩のもとでも充実して仕事に取り組んでいます。これからは自分も後輩に伝えていく立場。木工の技術を磨くことだけでなく、働く環境も大切にして、いつか自分も目標とされるような人間になりたいです。



有限会社 工房ヤマシタ(三区町580-9)
【業種】製造業
【業務の内容】電機絶縁物加工、木工加工
【問い合わせ】☎0287(36)7112